

令和元年度(2019年度)

管理事業名	国民健康保険事業			総合計画の体系	大綱 3 福祉・健康 政策 3 地域での暮らしを支えるまちづくり 施策 2 生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営
主な歳出 予算科目	国民健康保険 特別会計	(款) 1	総務費	(項) 1	総務管理費 (目) 1 一般管理費
部局名	健康医療部	予算執行所屬	国民健康保険室 (国民健康保険課)		
予算大事業名 一般事務事業 国民健康保険事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)総務費 (項)徴収費 (目)賦課徴収費 一般事務事業 国民健康保険事業 (款)総務費 (項)運営協議会費 (目)運営協議会費 国民健康保険事業 (款)保険給付費 (項)療養諸費 (目)一般被保険者療養給付費 国民健康保険事業 (款)保険給付費 (項)療養諸費 (目)退職被保険者等療養給付費 国民健康保険事業 ほか				
事業の目的と概要 国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して、必要な保険給付を行います。 国民健康保険被保険者の資格に関して、加入・喪失等の手続を行います。 国民健康保険料の賦課、徴収、減免、分納等に関する手続を行います。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	成果指標の定義
保険料現年分収納率	%	90.81	91.44	91.69	吹田市国民健康保険特別会計赤字解消計画及び吹田市債権徴収・整理計画
成果の説明	国民健康保険料滞納整理方針に基づき収納率向上に努めています。平成24年度から滞納整理専任担当者による手書き催告書・分納不履行・分納再相談催告書の発送を行っています。催告を行っても納付や相談のない場合は滞納処分を強化しています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	24	-	△24
使用料及び手数料	1,505	1,517	1,610	94
国庫支出金(経常費用充当)	7,556,074	7	2,844	2,837
府支出金(経常費用充当)	2,035,758	24,286,418	23,812,736	△473,682
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	2,986,571	2,882,838	2,885,670	2,832
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	27,848,539	7,759,615	7,532,617	△226,998
経常収入 小計(a)	40,428,448	34,930,419	34,235,478	△694,942
給与関係費	241,534	257,005	224,278	△32,727
物件費	482,116	467,423	269,568	△197,856
維持補修費	37	84	43	△41
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	38,766,831	33,719,507	33,189,233	△530,274
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	97,395	97,445	73,345	△24,099
徴収不能引当金繰入額	421,006	283,310	367,780	84,470
賞与引当金繰入額	15,840	16,713	15,216	△1,497
退職手当引当金繰入額	33,925	41,825	△15,278	△57,104
支払利息	-	-	-	-
その他	67,061	55,333	42,651	△12,681
経常費用 小計(b)	40,125,545	34,938,644	34,166,835	△771,808
経常収支差額(a)-(b)=(c)	302,903	△8,225	68,642	76,867
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	302,903	△8,225	68,642	76,867
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	592,436	406,656	388,426	△18,230
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	895,339	398,431	457,068	58,637

勘定科目	決算額の主な内容
国庫支出金	システム改修にかかる補助金 2,826千円
府支出金	保険給付費等交付金
経常収入・その他	国民健康保険料 7,453,066千円 第三者納付金、返納金、返還金等 79,532千円
負担金・補助金・交付金等	保険給付に係る費用 23,350,586千円 国民健康保険事業費納付金 9,776,601千円 還付金及び還付加算金 30,429千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	40,087,746	34,671,240	34,075,565	△595,675
行政サービス活動支出	39,535,652	34,459,858	33,719,700	△740,158
行政サービス活動収支差額	552,094	211,382	355,864	144,483
投資活動収入	6	36	30	△6
投資活動支出	-	2,992	-	△2,992
投資活動収支差額	6	△2,956	30	2,986
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	552,100	208,426	355,894	147,468
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	592,436	406,656	388,426	△18,230
一般会計への繰出金	-	-	-	-
翌年度歳入からの充当額	1,217,564	602,482	-	△602,482
前年度歳出への充当額	2,362,100	1,217,564	602,482	△615,082

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(投資活動収入) 出産費貸付金返還金
----------	--------------------

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
被保険者1人あたりのコスト(各年度平均)	平成29年度	73,649 人	544,821 円	被保険者1人あたり504,337円のコストがかかっています。 被保険者数が減少したため、1人あたりのコストが増加しています。
	平成30年度	70,617 人	494,763 円	
	令和元年度	67,746 人	504,337 円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成30年度末 A	令和元年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	141,838	141,838	流動負債	619,195	15,216	△603,979
未収金	3,235,186	3,042,204	△192,982	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	16,713	15,216	△1,497
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△557,561	△615,127	△57,566	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	602,482	-	△602,482
事業用資産	-	-	-	固定負債	184,000	148,856	△35,144
有形固定資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	184,000	148,856	△35,144
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	73,122	76	△73,046	負債の部合計	803,195	164,072	△639,123
固定資産	-	-	-	純資産	1,950,493	2,407,561	457,068
有形固定資産	-	-	-	重要物品	2,942	2,643	△299
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
重要物品	2,942	2,643	△299	長期貸付金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	基金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	-	-	-	その他債権	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	資産の部合計	2,753,688	2,571,633	△182,055
基金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	2,753,688	2,571,633	△182,055
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

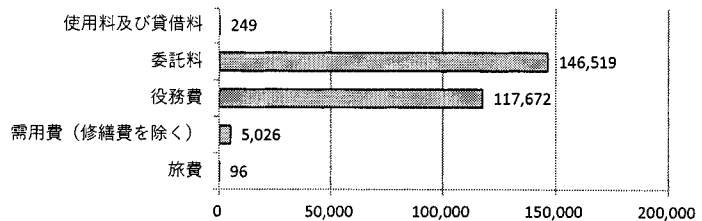
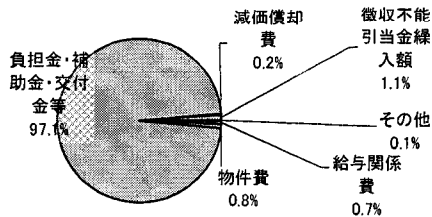
	常勤・再任用 月平均	非常勤 月平均	臨時雇用員 年間従事日数	審議会委員等 実人数	
事業従事人数	23.08 人	12 人	2,341 日	14 人	
給与関係費等	167,992 千円	38,321 千円	17,717 千円	185 千円	合計(千円) 224,215
内、時間外勤務手当	9,404 千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
現金預金	当該年度の余剰金
未収金	国民健康保険料の収入未済額の減
無形固定資産	国民健康保険システムにかかるソフトウェアの減価償却

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)		
		平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B
受益者負担比率		20.2	22.0	21.8
徴収不能引当率		18.0	17.2	20.2
一般財源充当比率		-	-	-

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

国民健康保険特別会計は、事業経費の約97%が負担金・補助金・交付金等で占められており、療養諸費等保険給付に係る費用や国民健康保険事業費納付金等を支出しています。  
総合計画の体系に沿って事業の再編をしたため、保健事業にかかる費用が除かれています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

平成24年度に吹田市国民健康保険特別会計赤字解消計画を策定し、累積赤字の解消を図ってきました。令和元年度決算では744,320千円の単年度黒字で累積赤字は解消されました。  
平成30年4月から国民健康保険事業の広域化が始まり、府が財政の責任主体となるため、保険給付に係る費用は府から交付されるようになりました。これにより保険給付費の急激な増加による財源不足のリスクがなくなるため、保険財政の安定が図られるようになりました。  
今後は保険料収入の確保、並びに医療費適正化による支出の削減等により増加傾向にある保険料引上げの抑制に取り組む必要があります。